



エコふなばし

環境新聞
第7号
平成26年3月1日
船橋市環境部
環境保全課

総採集数 5万6,792頭!※ 今年度で開催10年目を迎えた、セミのぬけがら調査を紹介します

※過去10年間でを行った32回の調査における総採集数

「セミのぬけがら調査」とは?

世界には、約2,000種のセミがいることを知っていますか?セミは日本を含む東南アジアには約650種、日本には約33種生息していると言われています。



船橋市では、平成16年度から毎年「夏休みセミのぬけがら調査」を行っています。セミは身近な昆虫として、鳴き声とともに夏を代表する生き物であり、種類により生息地が異なるため、生息環境の「樹林性」「乾燥化」「温暖化」などを判断する目安となります。

なぜぬけがらで調べるの?

セミの幼虫は数年間を土中で過ごし、地上に出てきます。成虫は飛ぶことができますが、遠くに行くことができない幼虫が残したぬけがらは、その土地の状況を物語っているといえるのです。

温暖化により関東にきたセミ?

「クマゼミ」はもともと西日本に生息しているセミですが、近年関東でも見かけられるようになりました。なぜクマゼミが関東で確認されるようになったのでしょうか?その理由の1つとして、地球温暖化が考えられています。



セミの種類	アブラゼミ	ミンミンゼミ	ニイニゼミ	ヒグラシ	ツクツクボウシ	クマゼミ
成虫						
大きさ(羽含む)	53mm~60mm	57mm~63mm	32mm~40mm	41mm~50mm	40mm~47mm	60mm~68mm
ぬけがら						
ぬけがらの特徴	・約35mm以下 ・触覚に毛が多い ・触覚の3節目が2節目より長い	・約35mm以下 ・触覚の3節目が2節目より短い	・約15mm程 ・体にどろがついている	・約25mm以下 ・体にツヤがある	・約25mm以下 ・体にツヤはない ・細長い	・約35mm以上 ・お腹中央付近にでっぱり(突起)がある
羽化時期	7月上旬~9月下旬	7月下旬~9月下旬	6月下旬~9月上旬	6月下旬~9月上旬	7月下旬~10月上旬	7月中旬~9月上旬
生息環境	乾燥化	樹林性	樹林性	樹林性	樹林性	温暖化

船橋市内では…?

平成12年に市民調査員の方々と行った自然環境調査にて、県立行田公園で1頭のクマゼミのぬけがらが発見されました。この為、調査終了後も市民調査員の方々を講師としてぬけがら調査を継続してきましたが、鳴き声情報はあっても、成虫やぬけがらの確認はできませんでした。しかし、今年度の調査終了後、調査参加者が県立行田公園にて成虫を捕まえることに成功しました(下写真)。

残念ながらぬけがらは発見できなかったため、他の地域から飛んできた可能性もありますが、クマゼミが徐々に本市に進出しているという証拠となりました。



クマゼミ(成虫)を捕まえた露崎凱仁くん(法典小学校3年生)

鳴き声を線で結んでみよう!

☆答えは2ページ

カナ・カナ・カナ・・・

ジ・ジ・・・ジリ・ジリ・ジリ

ツクツクポーシ・ツクツクポーシ

ミン・ミン・ミン・ミン・ミー

シヤア・シヤア、ワシ・ワシ・ワシ・・・

チー、チー、ニー



三番瀬写真館

三番瀬の風景と生き物の写真を掲載します。写真は、中村ひろ子さんの撮影によるものです。



三番瀬風景



ミユビシギ(左)とハマシギ(右)



オワンクラゲ